



# 学校だより



9月号

藤枝中央小学校  
令和5年9月1日



## 未見の我

校長 飯塚 稔文

長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの笑顔と元気な声が戻ってきました。しばらくは厳しい残暑が続きますが、今後も教職員一同子どもたちの元気に応えるよう力を尽くしますので、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、少し前の話になりますが、昨年度末3月の卒業式で、私は卒業する6年生に対して「未見の我」という話をしました。「未見の我」とは、言い換えると、「今まで見たことのない自分」という意味になります。これから始まる中学校生活において、それまで気づかなかった新しい自分、今まで見たことのない自分に出会ってほしいという願いを伝えました。そして、新たな自分を発見するためには、本気で、また全力で取り組む必要がある、ということも話しました。困みに、この「未見の我」という言葉は、松下村塾を主宰した吉田松陰が、明治維新で活躍した門下生に対して「未だ見たことのない自分を目指しなさい。心は熱く、一生に一度くらい本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を造りなさい。」と語ったことが由来とされています。

私は、新しいステージに向かう卒業生に対してこの話をしましたが、実は藤枝中央小学校の子どもたち全員にあてはまる話であると思っています。

子どもたちには、限りない可能性があります。そしてまだ姿を現していないその子なりのよさや持ち味があるはずで、そのような「まだ見ぬ自分」を引き出し、認め、価値づけ、伸ばすのは学校の役目でもあります。幸い、この先PTC大会や運動会、音楽発表会などの大切な学校行事や、社会科見学、朝霧自然教室、修学旅行などの学年行事も控えており、子どもたちが力を発揮し、「まだ見ぬ自分」に出会うチャンスがたくさんあります。「私はこんなことに興味があったんだ」「自分ってこんなことができる人なんだ」「仲間と協力するってこんなに気持ちがいいことなんだ」等、それまで出会うことのなかった自分に出会うチャンスがたくさんあります。もちろんそのような「まだ見ぬ自分」に出会うためには本気で、しかも全力で取り組む必要があります。なぜならば、中途半端な努力では本当の自分に出会うことはできないからです。

『チャレンジステージ』の後半が今まさにスタートしました。藤枝中央小学校の子どもたち全員が「未見の我」に出会うことができるよう、職員一同子ども一人一人のよさや可能性を引き出し認めることを大切にしていきたいと考えております。保護者の皆様におかれましても、お子さまの新たな一面に出会えた折には、是非励ましの声をかけていただきますようお願いいたします。

# 9月の行事予定

1	金	水曜日課5時間
4	月	委員会活動④
5	火	水曜日課5時間
8	金	色決め集会 PTC 説明会(児童)
14	木	代表委員会③ 4年社会科見学
15	金	PTC大会準備 移動図書館 水曜日課4時間
16	土	PTC大会
18	月	敬老の日
19	火	PTC代休日
21	木	ペア活動④
23	土	秋分の日
25	月	にこにこあいさつ運動⑥
26	火	水曜日課4時間 事務短
27	水	水曜日課4時間 事務短
28	木	水曜日課4時間 事務短

10月

6	金	地域学習の日
---	---	--------



いざ、水の世界へ。  
小さな生き物の世界  
が、目の前に広が  
ります。

網を持って泳ぐ姿。  
一度はやってみたい  
冒険のひとつです。

水の中でもこの笑顔。  
瀬戸川の魅力がわかりますね。

# 藤枝の宝「瀬戸川」は 3年生を笑顔にしました



7月の暑い日でしたが、瀬戸川は、冷たい水で出迎えてくれました。子どもたちは、水の中へ一目散です。



# 瀬戸川が生んだこの笑顔も、私たちの宝です。



**10月6日(金)**は、「**地域学習の日**」と位置付けております。地域の文化に触れ、地域を知り、地域と関わり合う日になればと願います。当日、児童は登校しません。どんな1日を過ごすのか、家庭で相談しておきましょう。